

東京都の福祉保健行政への意見・要望等（自由意見）

東京都の福祉保健行政に対する意見や要望等について、自由に書いてもらったところ、965人（「特になし」は除く。）の要望や意見が寄せられた。

内容は極めて多岐にわたっており、紙面の都合上全てを掲載することはできないが、意見の趣旨を損なわないように配慮しながら意見をまとめ、掲載した。

内 容		件数
1	家族	10
2	医療・健康	130
	健康づくり・検診の充実	25
	保健所関係	21
	医療費	19
	病院の充実・改善	19
	医療制度の充実・改善	18
	予防接種	9
	薬・治療について	4
	その他	15
3	介護サービス・介護保険制度	181
	介護サービスの充実	77
	介護職員の待遇改善	29
	申請方法・要介護認定の改善	23
	介護保険料	19
	介護者に対する支援など	9
	介護予防の推進	8
	その他	16
4	認知症・成年後見制度	8
	認知症について	7
	成年後見制度について	1
5	住まい	68
	高齢者福祉施設・高齢者向け住宅の充実	38
	公営賃貸住宅への入居希望	13
	家賃が高い	4
	その他	13

内 容		件数
6 就業・経済		96
	社会保障制度（年金等）の充実・改善	56
	就業	13
	税金	11
	その他	16
7 情報提供・社会参加など		142
	情報提供	98
	コミュニティづくり	23
	心配ごと	14
	社会参加	7
8 高齢者に対する必要な施策や支援		312
	都の福祉保健施策の充実・改善	150
	高齢者施策のあり方について	36
	子供・若者への教育のあり方、若い人への支援について	33
	まちづくり（バリアフリー等）	20
	シルバーパス	17
	治安・防犯対策の充実	4
	その他	52
9 新型コロナウイルス関係		98
10 その他		220
	調査内容・調査票などについての意見	119
	その他（福祉保健行政への感謝の声含む）	101
合 計		1265

※ お一人で複数の内容についてご意見・要望を記入いただいた場合は、内容ごとに集計している。

主な要望・意見は以下のとおりである。

1 家族

- ・義父、実母を介護し、今は95才の一人暮らしの叔母の所に週1～3回通っている（往復3時間）が、介護の仕事をしている方々の大変さを身にしみて感じる。（60代・女性）

2 医療・健康

○ 健康づくり・検診の充実

- ・私はまだ元気であるが、病気になる前に予防できるような機関があればありがたい。（70代・女性）

○ 医療費

- ・高齢者医療負担10%の継続をしてほしい。年金のみの収入である方が大多数である。（70代・男性）

- ・気管支ぜん息での医療券は、以前は全額補助されていたが、現在は月額6000円を超えた部分が助成となり、私のぜん息の治療費は毎月7000円～8000円でほとんど助成されない。全額補助に戻すかせめて自己負担を3000円位にして欲しい。（60代・男性）

3 介護サービス・介護保険制度

○ 介護サービスの充実

- ・両親の看取りを経験しているので、福祉サービスのありがたさは十分理解している。特養の充実がやはり一番だと思う。外国人ヘルパーは今後増やして欲しい。設備よりヘルパーの質が重要。（70代・男性）

- ・現在、私は配偶者の介護をしている。配偶者は右手、右足にマヒがあり左手も満足に体を動かすことが出来ない状態である。自分の入院検査の時はショートステイを利用していますが、予約は前月からしなくてはならず、緊急な場合を考えると大変不安に思う。又1日で済む検査でもショートステイは2泊3日の予約、滞在となります。1日単位等で予約できるショートステイサービスがあると良いと思う。（70代・男性）

○ 介護職員の待遇改善

- ・今後予想されます高齢者の爆発的とも言える増加により、介護等に携わる人材の確保も急務と思われる。ただ現在のところ民間を含め、現場で従事されている方々の報酬面が必ずしも十分とは言えない状態だと思う。利用者の金銭的負担が増加しても、現場の方々の待遇がより良くなることを望む。（60代・男性）

- ・たまたま訪ねた特別介護老人ホームに入所している友人の介護の状態がひどかった（人手不足で手がまわらない状態の様子）ので、心が痛んだ。中で働く人の数を増やし待遇を改善し、ゆとりをもって十分な介護ができるようにして欲しい。（80代・女性）
- ・医療従事者、介護関係者の方等の給料を沢山上げて下さい。衣食足りて礼節を知ります（人は生活に余裕ができて、初めて礼儀や節度をわきまえられるようになる）が、それが不足している人に、しわ寄せが行っている。悲しい。辛い。（70代・男性）
- ・現在は元気で自粛生活をしているが、必要になった場合は支援を受けて自宅で暮らしたいと思っている。しかし、人手不足の影響で実現できるか不安である。介護にかかわる人々の職業保証などの向上を計り、環境を良くして安心して支援が受けられるよう要望。（70代・女性）

○ 申請方法・要介護認定の改善

- ・「私は難病（脊髄小脳変性症）なのですが、介護や難病に関する届出が多く、都又自分で作成し、提出もサポーターに付き添われて行政まで伺っている。私にとっては大変な作業である。（80代・男性）
- ・介護を自宅や施設で受ける際の手続きの記入や押印が多すぎて高齢者や家族に負担が大きい。デジタル化や簡素化を望む。（90代・女性）

○ 介護保険料

- ・介護保険等払っておりますが、使用していない人々がおります。使用していない方は割り引きになるとかの配慮は出来ないものか。（70代・女性）
- ・介護保険料を支払っていますが、もし使うことになったら利用料の負担を考えると使えない。介護保険はお金持ちにとってはとてもよい制度ですが、これから国民年金だけの収入になると利用できない。（60代・女性）

○ 介護者に対する支援など

- ・介護1年目ですが 介護家族の大変さが身に染みて実感している。施設は少しずつ充実してきているように思うが、家族のケアの場が施設の中にあると良いと思う。（たとえば家族間の交流が出来る等）（70代・女性）

○ 介護予防の推進

- ・要介護にならないために要支援の方達の対応が最も大切だと思う。（60代・女性）

4 認知症・成年後見制度

○ 認知症について

- ・様々な福祉政策を取っていることは承知しているが、1人暮らしで認知症が進んだ場合に、諸々の手続・申請に対しての不安がある。(60代・男性)

5 住まい

○ 高齢者福祉施設・高齢者向け住宅の充実

- ・高齢者向け住宅、グループホームもっと増やしてほしい。もう少し安いホームへ入居して、子供の負担を軽くしてあげたい。安価な所はいっぱいに入居できない。
(80代・女性)
- ・高齢者住宅もあちこちで、出来ているようですが、市や都や国で建てられたものでないので高価なので入りにくいです。高齢者が入りやすい介護付住宅を建ててほしい。
(80代・女性)

6 就業・経済

○ 社会保障制度（年金等）の充実・改善

- ・家族の為、会社の為に無我夢中になって働いて得た年金で老人ホームに入居して生活していけるのかがとても心配。家族に経済的負担をかけまいと真面目に働いた結果、80歳を過ぎているのに持って行かれる税金が多すぎる。年金受給額と税金の比率の再見直しを。(80代・男性)
- ・年金額に対して保険料（介護保険、社会保険など）の徴収料が高額すぎると思う。老人が安心して生活できることを望みます。(60代・女性)

○ 就業

- ・これまでの経験、知識を活かして会社に貢献したい意識が強い事もあり、65才で一斉に定年という仕組みはおかしいと感じている。その人の健康状態、能力、やる気によって様々であって良いと考える。将来寝たきりにならない様にする為に誰もがやる気がある限り自分で働いて世の中に還元する様な会社のあり方が議論されてはと思う。
(60代・男性)

○ 税金

- ・福祉政策に限らず税金の使い方は知っている人達だけが徳をするのではなく、平等であって欲しい。(60代・男性)

7 情報提供・社会参加

○ 情報提供

- ・自分の住んでいる区は、色々と情報も入り身近に感じるのですが、東京都の福祉保健行政に関しては無知でした。(70代・女性)
- ・年齢を重ねるにつれて、字を見ることも億劫になってきました。好きなものは読みますが、役所からの配布物には目を通さずに過ごすことが多々です。なので大切なことをせつかく知らせて頂いているのに見落とすこと多くなっていると思う。(70代・女性)
- ・高齢者向けに、どんな状態の時にどのようなサービスがあり、どこに相談したら良いかなど、わかりやすく書かれた冊子等を配布してほしい。(70代・女性)

○ コミュニティづくり

- ・日中に老人が集える場所が近くにほしい。ちょっとしたお手伝いなら出来るのでボランティア等紹介があれば良い。(70代・女性)

8 高齢者に対する必要な施策や支援

○ 都の福祉保健政策の充実・改善

- ・年々自然災害が大きくなっている。個人の対策が大事ですが行政の対策が安心出来るように望みます。(80代・女性)
- ・ひとり暮らしの高齢者が安心して暮らせる街であってほしいと思います。住宅や施設サービス等高齢者にやさしい施策や支援を続けて下さい。(70代・女性)
- ・老人の介護や病気に関して、さらなる充実、特に予防に力を注いで欲しい。コロナにより非接触対応が一層進んだので、ネット、スマホをうまく利用できない人達への情報提供もお願いします。(60代・女性)

○ 子供・若者への教育のあり方について、若い人への支援について

- ・子供や若い人にウエイトを移してください。子や孫の世代は大変です(経済的にも労力的にも)。今は不相当に、高齢者を優先しすぎているように思う。(70代・女性)
- ・パパ・ママひとりで子育て大変な方、仕事が終るまでお子さまへの食事の提供、話し相手等になれるので何か協力したい。コロナで大変な時、今私にも出来ることをしたい。(70代・女性)

○ 高齢者施策のあり方について

- ・子供のいない夫婦の場合、当てにできる人がおりません。NPO等利用しませんが、一人ぐらし、子供のいない夫婦を支えるシステムを早く作って欲しい。家族、親族のあり方が変わってきている。(90代・男性)
- ・最近では長寿が疎んじられるような事柄もあり、長生きすることが罪悪感にならないような、そんな社会であってほしい。長生きして良かったと思える人生でありたい。(70代・女性)

9 新型コロナウイルス関係

- ・PCR検査が無料で受けれるようにして頂きたい。(60代・女性)
- ・今後のコロナ騒動の経験を生かして、コロナとの共存する方策を具体的に示してもらえればと思う。(80代・男性)
- ・コロナの為、仕事を無くした方、帰国出来ず生活苦になった留学生の方にとっても胸が痛む。この方達が少しでも援助頂ければと思う。(70代・女性)

10 その他

○ 調査関係

- ・今回のような調査はとても大切だと思うが、本人が重度の認知症と寝たきり状態の場合は、代理の者として回答するのも限界がある。回答できる状況なのかを確認してから調査票を送付するようにして頂ければと思う。今の状況で回答できる質問が少なくお役に立てず申し訳なく思う気持ちもあり、介護する側、代理の者の意見として回答できれば、また違うと思うのですが。(代理人書)
- ・このアンケートを考えながら、老後が目先に来ていることをつくづく感じてしまいました。まだまだ若いと自負していましたが、くずれそうになり少々切なくなりました。でも現実ですので、残りの生活しっかり歩みます。このアンケートを送って頂きありがとうございました。(70代・女性)

○ その他

- ・コロナ禍の難しい状況にあっても、高齢者や病気の人々の励ましと支えになって下さっていることを感謝しております。他の人を爽やかにする人は自分も爽やかにされるといふ賢人の言葉のように、皆様がこれからも健康に留意されつつ、気持ち良くお仕事に携われるよう願っております。(60代・女性)